

研修名	専門課程 運輸安全マネジメント評価〔初級〕 (Ⅰ期～Ⅳ期) (Ⅰ期)(Ⅱ期)(オンライン)、(Ⅲ期)(Ⅳ期)【集合】 【集合】 (平成18年度～)						
目的・重点事項	各地方運輸局等で運輸安全マネジメント評価を実施する職員に対し、評価を実施するために必要な知識及び関連知識と実際の評価手順に関する基本を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 講義及びロールプレイ演習等による運輸安全マネジメント評価を実施するために必要な基礎知識及び技能の修得 ① 学識経験者等の講義（リスク管理、ヒューマンエラー）による運輸安全マネジメント評価に係る専門知識の修得						
対象者	本省、地方運輸局、神戸運輸監理部、内閣府沖縄総合事務局及び国の認定を受けた第三者機関等の職員で、運輸安全マネジメント評価業務を担当する者及びその可能性のある者						
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	Ⅰ期	52	1			53	
	Ⅱ期	52	1			53	
	Ⅲ期	31	1		7	7	46
	Ⅳ期	20			7	7	34
研修期間	36.00時間(オンライン)、30.25時間(集合) 5日間			Ⅰ期：令和5年4月24日(月)～令和5年4月28日(金) Ⅱ期：令和5年5月29日(月)～令和5年6月2日(金) Ⅲ期：令和5年6月26日(月)～令和5年6月30日(金) Ⅳ期：令和5年10月23日(月)～令和5年10月27日(金)			
カリキュラム内容(予定時間)	1. 講義(14. 275) ① 「運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン～輸送の安全性の更なる向上に向けて～」の解説(4. 75) ② 評価実施要領の解説(2. 025) ③ 視聴覚学習(0. 5) ④ 中小規模事業者への評価手法(1. 0) ⑤ 講話、リスク管理、ヒューマンエラー(5. 5) ⑥ 評価データベース(0. 5) 2. 課題研究等(21. 00) (オンライン) 、(14. 75) (集合) 事例研究(ワークショップ、ロールプレイ)、効果測定等 3. その他(0. 75) (オンライン) 、(1. 25) (集合) 入校式、修了式等					計 36.00 (オンライン) 、 30.725(集合)	
前年度からの主な変更点	追加、変更したカリキュラムはないが、ガイドラインの講義等、運輸審議会の諮問答申に基づいた内容が追加される予定。						
担当	柏研修センター教務課(TEL：04-7140-8777) 〔募集・内容について〕大臣官房運輸安全監理官付(TEL：03-5253-8797)						
備考	Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ期研修は、運輸安全マネジメント評価〔資格復活Ⅰ〕研修と同時期に開催する。 Ⅳ期研修は、運輸安全マネジメント評価〔特定職員等〕研修と同時期に開催する。						